

マルチエリア対応ユーザーミナル

形QJ-1201

■ 概 要

本製品（形番QJ-1201C00*0）は、タッチパネルを採用した集中表示設定器です。

空調入切や温湿度・CO2濃度の表示、温湿度・CO2濃度・風量設定など空調機器の各種操作ができます。

外気温湿度表示・降雨情報などの情報を表示します。

空調機器のタイムスケジュールでは、本日より7日分の予約運転と当日の延長運転が設定できます。

本製品は、オープンプロトコルであるBACnet MS/TPに対応しています。



■ 特 長

• 操作

1台で最大8エリアの空調機器・照明の発停操作、空調機器の温湿度・CO2濃度・風量設定操作、空調機器の予約運転・延長運転操作ができます。

一度に複数のエリアの発停操作ができます。

• 表示

1台で最大8エリアの空調機器の温湿度・CO2濃度を表示できます。

外気温湿度・降雨情報を表示できるので、室内から屋外の情報を確認できます。

• パスワード機能

パスワードで使用者の制限を行います。

パスワードはマルチエリア対応ユーザーミナル1台につき1つ設定できます。

• デザイン

液晶タッチパネル・ベゼルタッチキーを採用し、ボタンのないフラットなデザインです。

バックライトを搭載しているため、暗い室内でも操作できます。

• わかりやすい画面表示

シンプルな表示で直感的に操作できます。
日本語・英語の二か国語に対応しています。

• 通信のオープン化

本製品は、オープンプロトコルであるBACnet MS/TPに対応した表示設定器です。

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、仕様範囲内で使用目的を守って、正しくお使いください。お読みになったあとは、本説明書をいつでも見られる所に必ず保管し、必要に応じ再読してください。

使用上の制限、お願い

本製品は、一般機器での使用を前提に、開発・設計・製造されています。

本製品の働きが直接人命にかかわる用途および、原子力用途における放射線管理区域内では、使用しないでください。一般空調制御用として本製品を放射線管理区域で使用する場合は、弊社担当者にお問い合わせください。

特に ・人体保護を目的とした安全装置 ・輸送機器の直接制御（走行停止など）・航空機 ・宇宙機器など、安全性が必要とされる用途に使用する場合は、フェールセーフ設計、冗長設計および定期点検の実施など、システム・機器全体の安全に配慮した上で、ご使用ください。

システム設計・アプリケーション設計・使用方法・用途などについては、弊社担当者にお問い合わせください。

なお、お客様が運用された結果につきましては、責任を負いかねる場合がございますので、ご了承ください。

■ 計装設計上のお願い

万が一、本製品に故障などが生じた場合を考慮し、システム・機器全体の安全設計を実施してください。

■ 設計推奨使用期間について

本製品については、設計推奨使用期間を超えない範囲でのご使用をお勧めします。

設計推奨使用期間とは、設計上お客様が安心して製品をご使用いただける期間を示すものです。

この期間を超えると、部品類の経年劣化などから製品故障の発生率が高まることが予想されます。

設計推奨使用期間は、弊社にて、使用環境・使用条件・使用頻度について標準的な数値などを基礎に、加速試験、耐久試験などの科学的見地から行われる試験を行って算定された数値に基き、経年劣化による機能上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期までの期間です。

本製品の設計推奨使用期間は、10年です。

■ 「警告」と「注意」



警告

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合。

■ 絵表示



記号は、危険の発生を回避するために特定の行為を禁止する場合に表示（左図は分解禁止の例）。



記号は、危険の発生を回避するために特定の行為を義務付けする場合に表示（左図は一般指示の例）。

△ 警告



直射日光の当たる場所では使用しないでください。
内部温度が上昇し、事故、故障の原因となります。



結線・保守作業は、本製品への電源を切った状態で行ってください。
感電や故障のおそれがあります。



通電状態で端子に身体および導電物を挿入しないでください。
感電のおそれがあります。



充電部に触れないでください。
感電するおそれがあります。

⚠ 注意	
	雷対策は、地域性や建物の構造などを考慮し、実施してください。 対策しないと、落雷時に火災や故障のおそれがあります。
	本製品を保管する場合は、梱包された状態で保管してください。 梱包がない状態で保管すると、汚損や破損の原因になることがあります。
	本製品は、本説明書に記載された仕様範囲内で取り付け・結線し、運用してください。 火災や故障のおそれがあります。
	本製品をノイズの多い環境に設置するときは、ノイズ対策を行ってください。 誤動作したり、故障する原因になるおそれがあります。
	取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。 施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。
	本製品を取付後、本体がぐらつかないことを確認してください。 落下や故障の原因になることがあります。
	配線については、電気設備技術基準、内線規程などに従って施工してください。 施工を誤ると、火災のおそれがあります。
	矩形波出力の無停電源装置を使用しないでください。 機器が故障することがあります。
	本製品への給電元に電源遮断ブレーカを設けてください。 本製品は電源スイッチがないため、本製品側では電源を切れません。

⚠ 注意	
	ケーブルの被覆むき長さは、本説明書に記載された寸法を守ってください。 長すぎると導電部が露出し、感電または隣接端子間で短絡のおそれがあります。 短すぎると接触不良のおそれがあります。
	本製品内に配線くずや切り粉などを入れないでください。 火災のおそれや故障の原因になることがあります。
	本製品を分解しないでください。 故障の原因になることがあります。
	本製品に溶剤、油、洗剤などの薬品を付着させないでください。 ケース破損の原因となります。

■ システム構成

中央監視装置に接続して運用します。

● システム接続

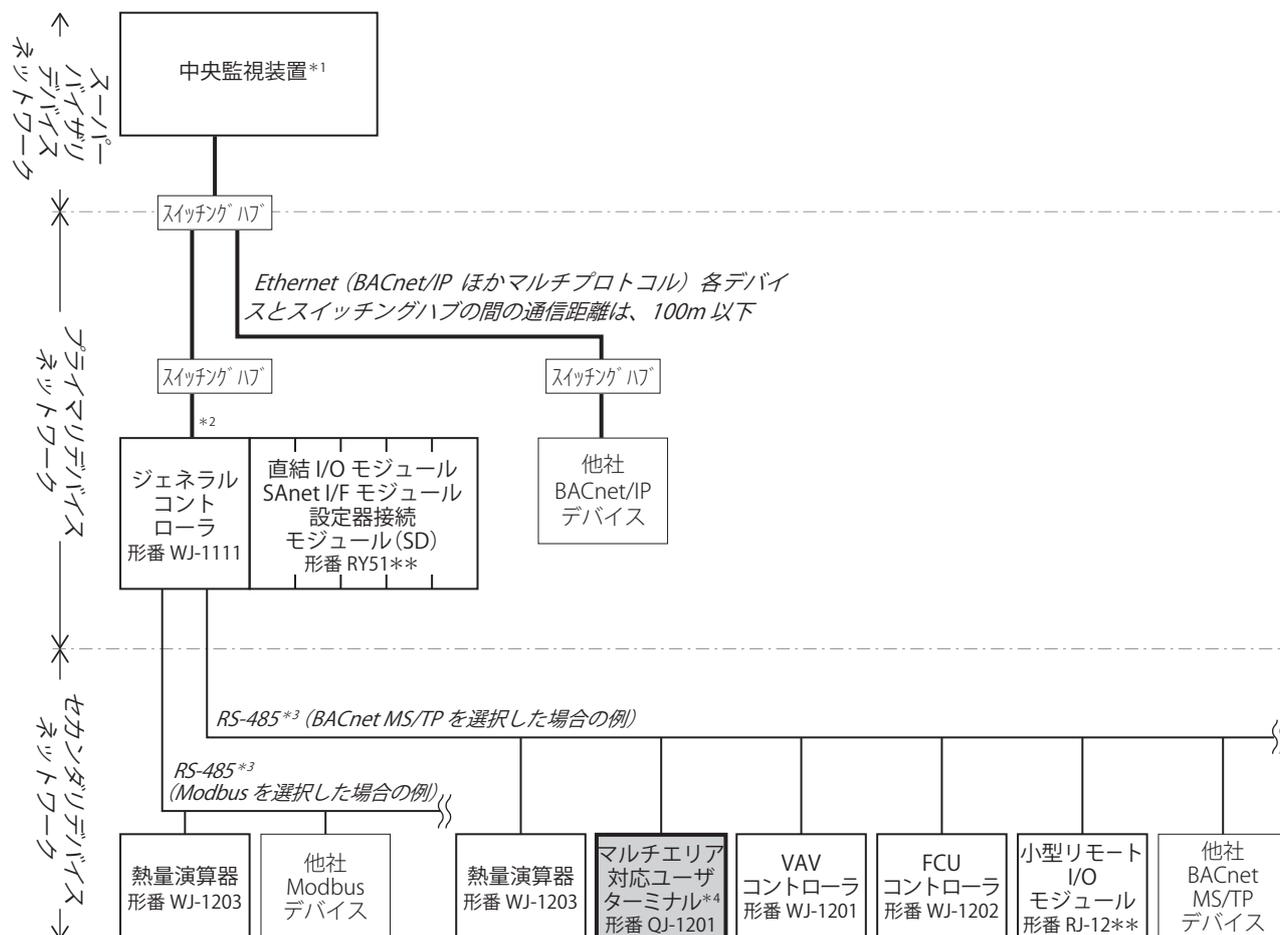


図1 システム構成例

- *1 弊社統合コントローラ（形番BH-101J0W0000）、またはBACnet/IP通信の他社の中央監視装置に接続できます。
- *2 ジェネラルコントローラは、IPv4またはIPv6によるBACnet/IP通信に対応します。IPv6に関しては、BACnet2012（電気設備学会IEIEJ-G-0006:2017準拠）にBACnet2016のANNEXUを付加した仕様となっています。
- *3 ジェネラルコントローラは、RS-485幹線が2CHあります。CHごとにBACnet MS/TP・Modbus RTU・Modbus ASCIIの通信プロトコルを選択できます。
 - BACnet MS/TPの場合の接続台数
 - <自社デバイスのみ>
 - VAVコントローラ・FCUコントローラ・小型リモートI/Oモジュール・熱量演算器など
 - 接続台数：50台/CH
 - ジェネラルコントローラの場合は、コントローラあたりセカンダリデバイス70台、自社VAVコントローラ+自社FCUコントローラ50台までという制約があります。
 - <他社デバイスのみ>
 - 伝送速度76.8kbps、オブジェクト数30点/1デバイスの場合
 - 接続台数：31台/CH
 - Modbusの場合の接続台数（伝送速度76.8kbps、オブジェクト数30点/1デバイスの場合）
 - 接続台数：31台/CH
- 他社デバイスの伝送速度やオブジェクト数が異なる場合や自社デバイスと他社デバイスを同一CHIに混在させる場合は、接続台数が異なります。詳細は、弊社担当者にお問い合わせください。
- *4 マルチエリア対応ユーザターミナルは、ジェネラルコントローラのBACnet MS/TP1CHIに最大10台まで接続できます。ジェネラルコントローラ1台につき最大20台まで接続できます。

■ 形 番

形 番						仕 様	備 考
QJ-12							—
	01					機種：マルチエリア対応ユーザーミナル	—
		C				電源：AC24V	—
			0			固定	—
				0		固定	—
				0	0	Azbil ロゴあり	—
				1	0	Azbil ロゴなし	—

● 別途手配品

形 番	内 容
84511173-001	既設用フレーム（形番QY7209Aからの置換用）

■ 仕様

● 基本仕様

項目		仕様		
電源	入力電圧	24V AC (20.4~27.6V AC)		
	入力周波数	50/60Hz±3Hz		
	消費電力	2.5VA以下*1		
	突入電流	21A以下 (24V AC)		
	漏えい電流	0.25mA以下 (24V AC)		
	絶縁抵抗	電源端子一括と接地端子間 100MΩ以上 (500V DC)		
CPU		32bit		
表示	形式	3.5インチTFT-LCD (LEDバックライト内蔵)		
	表示サイズ	70.08×52.56 (mm)		
	解像度	320×240 (QVGA)		
	表示色	65,536色		
操作		静電容量タッチスイッチ		
通信	RS-485	通信方式	BACnet MS/TP	
		通信速度	9.6kbps・19.2kbps・38.4kbps・76.8kbps (初期値76.8kbps)	
		通信距離	1,000m以下	
主要部材質		筐体部品	PC樹脂	
		パネル	アクリル樹脂	
質量		0.15kg		
環境条件	動作条件	周囲温度	0~40℃	
		周囲湿度	10~90%RH (結露なきこと)	
		標高	2,000m以下	
		振動	1.96m/s ² 以下、10~150Hz	
	輸送・保管条件	周囲温度	-10~60℃	
		周囲湿度	5~90%RH (結露なきこと)	
		振動	9.8m/s ² 以下、10~150Hz	
	その他		<ul style="list-style-type: none"> ●直射日光が当たらないこと。 ●水がかからないこと、結露しないこと。 ●腐食性ガスがないこと。 	
	取付場所*2		室内壁面	
取付方法		取付プレート：取付ねじ 本体：スナップフィット		

*1 従来製品と消費電力が異なります。

既設置換のときは、消費電力に応じた容量のトランスを用意してください。(従来製品：形番QY7290A消費電力：1.5VA以下)

*2 床や天井パネルなどには取り付けないでください。

■ 配線仕様

項目	推奨ケーブル	定格	最大配線長	接続	備考
電源*1	IV/CVVまたは相当品	より線1.25~1.5mm ²	—	スプリング端子台	渡り配線を行う場合は、中継端子台を使用してください。
RS-485	—	EIA/TIA-568 カテゴリ5e以上	1,000m	RJ-45モジュラコネクタ*2	—

*1 電源のケーブル端子 (O穴) の接続本数は、1本のみとしてください。

*2 コネクタには、次のものを使用してください。

プラグ：形番SS-37000-002 (Bel Stewart Connector社製)

弊社工事部材 (モジュラプラグ:形番DY7207A0100、100個入り) として同一のプラグを用意しています。

■ 外形寸法

縦：120 mm 横：70 mm 奥行：15 mm

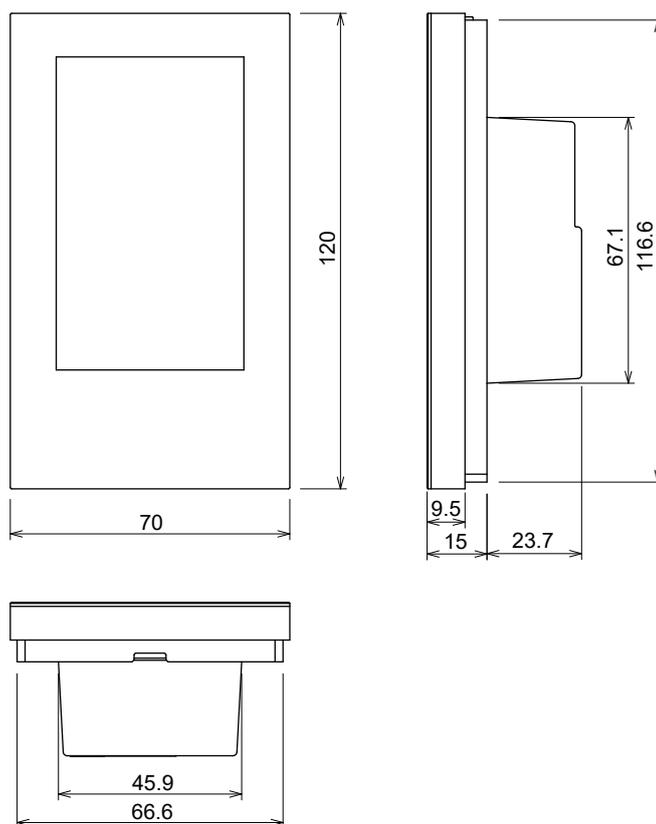


図2 製品本体 (mm)

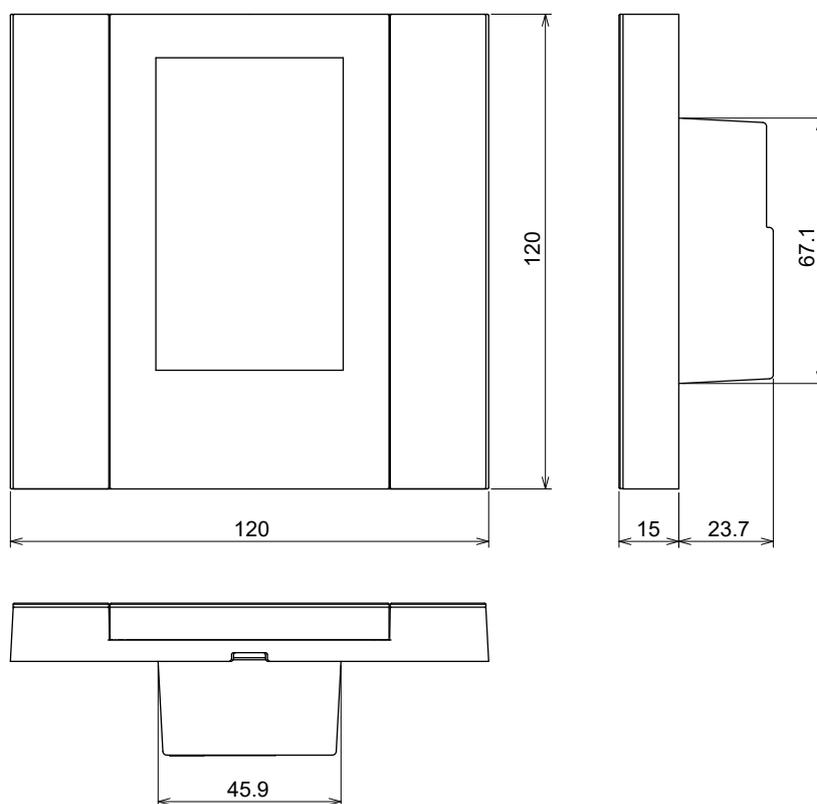


図3 製品本体+既設用フレーム (mm)

■ 各部の名称

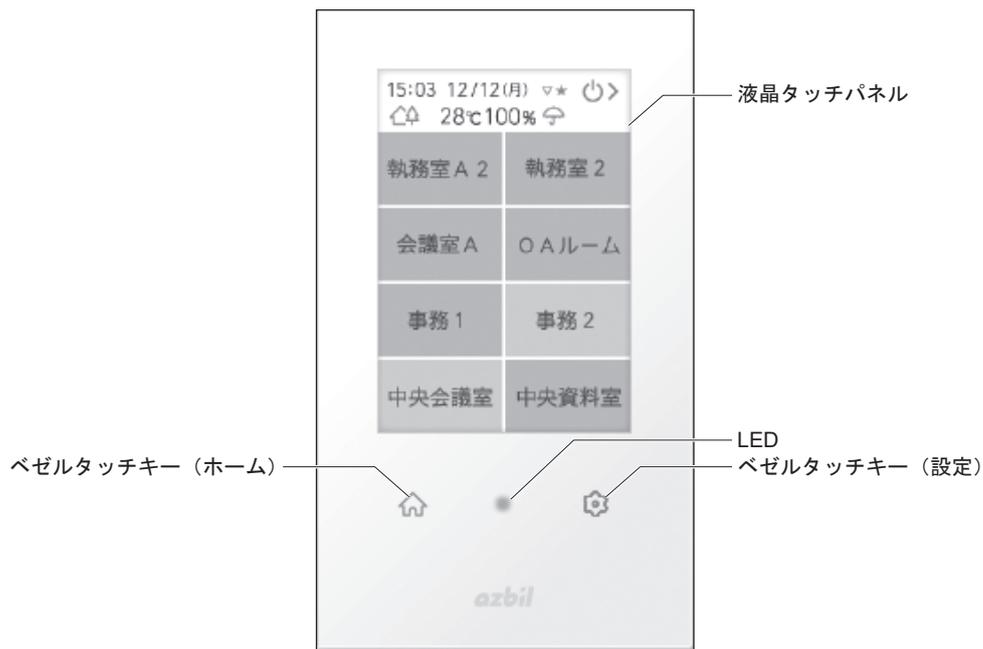


図4

● 画面表示例



図5 2~4エリア



図6 5~8エリア



図7 シングルエリア使用時

■ 取 付

⚠ 注 意	
	本製品は、本説明書に記載された仕様範囲内で取り付け・結線し、運用してください。 火災や故障のおそれがあります。
	取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。 施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。
	本製品を取付後、本体がぐらつかないことを確認してください。 落下や故障の原因になることがあります。

● 取付場所

本製品は、床から1.5mの高さ付近に取り付けてください。

製品周囲に、次に示すメンテナンススペースを確保してください。

- 本体を取り外す場合、本体下部の穴へマイナスドライバを挿し込むため、最下段の下はおよそ200mm～のスペースを空けてください。
- 本体上はややスライド気味に取り付けるため、10mm以上空けてください。

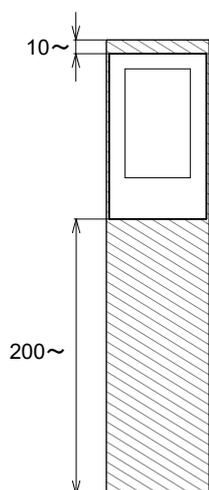


図8 取付制約 (mm)

● 取付禁止場所

本製品は、次のような居室内の壁面に取り付けないでください。

- 直射日光が当たるところ。
- 水滴が発生したり、水滴が付着するところ。
- 腐食性ガスの存在するところ。

● 取付姿勢

- 取付プレートは、確実にねじ止めし、ぐらつきがないようにしてください。

● 取付上の注意

- 取付プレートを取り付けるときは、取付ねじを強く締めないでください。
取付プレートが変形し製品本体を取り付けることができなくなります。
スイッチボックスカバーが壁表面より奥に入り込んで距離がある場合は、取付プレートが変形するほど締めないでください。
- スwitchボックス・ボックスカバーは、製品の重量や操作などの負荷による位置ずれがないように十分強固に取り付けてください。
- スwitchボックス・ボックスカバーは、傾かないように取り付けてください。
- ボックスカバーが壁仕上げ面より突き出さないようにしてください。
- スwitchボックスに接続する電線管やボルトなどは、ボックス内部で製品に干渉させないでください。
また、配線部品にストレスを与えないでください。
- 壁（ボード）空ける穴寸法は、ボックスカバー凸部寸法以上、横幅：60mm以下×縦100mm以下にしてください。
大きすぎると取り付けができない、または穴を製品で隠せなくなります。
- 製品本体の表面に衝撃を与えないでください。
破損や傷が付くおそれがあります。

● 取付方法

《部材構成新設時》

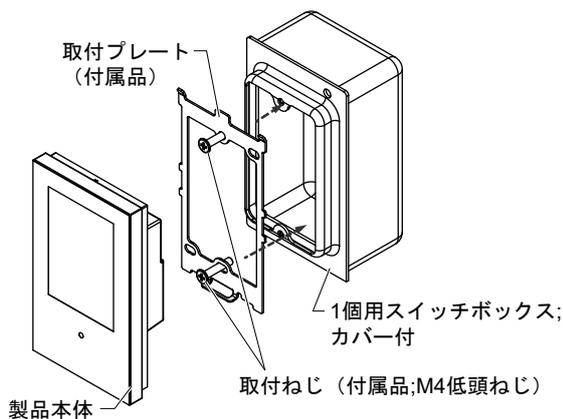


図9 新設時取付構成

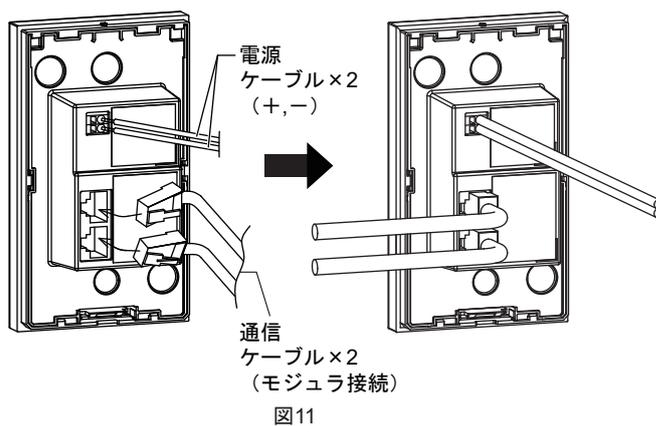


図11

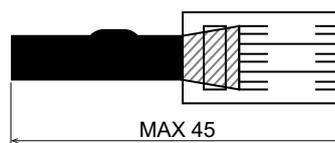


図12 終端抵抗部品

● 取付手順

《新設時》

- (1) 付属の取付プレートを付属の取付ねじ2本で、スイッチボックスカバーに取り付けます。

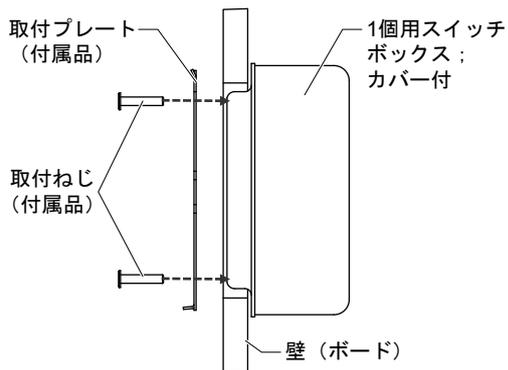


図10 ユーザーターミナルの取付

- (2) 結線します。
電源ケーブル2本と通信ケーブル2本を接続します。

(注記) 電源ケーブルは、マイナスドライバ*の使用を推奨します。
接続機器の末端となる場合は、片側が終端抵抗になります。

* 推奨ドライバ SZF 0-0,4×2,5 品番1204504 フェニックス
スコンタクト製

- (3) 製品本体裏側上部の凹部 (2箇所) を取付プレート上部のツメへ下げながら引っ掛けます。

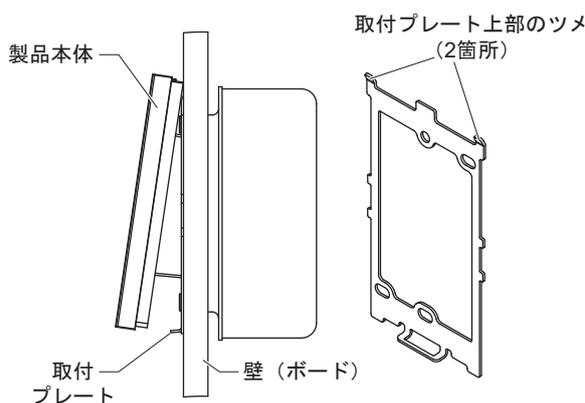


図13

- (4) 本体下部を壁へ向けて押し込みます。
(本体側のツメを取付プレート下部の穴へはめ込みます)。
(注記) ツメがはまる感触があるまで押し込みます。

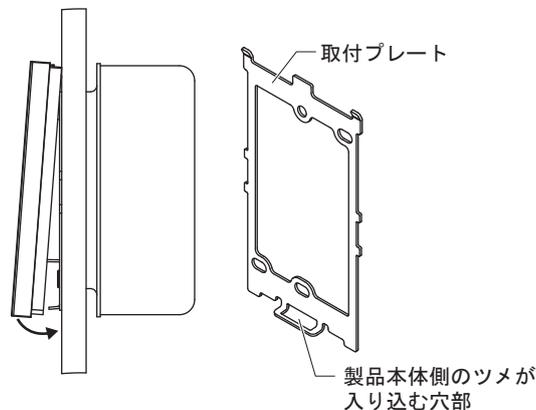


図14

- (5) 本体がぐらつかないこと、本体と壁に大きなすき間のないことを確認します。

● 取付手順

《部材構成既設置換時》

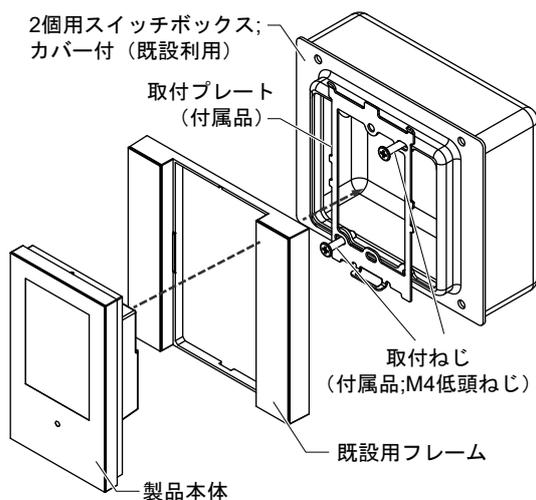


図15 既設置換時取付構成

《既設置換時》

- (1) 付属の取付プレートを、付属の取付ねじ2本で、スイッチボックスカバーに取り付けます。

(注記) M4低頭ねじの取付位置は図10と同様になります。

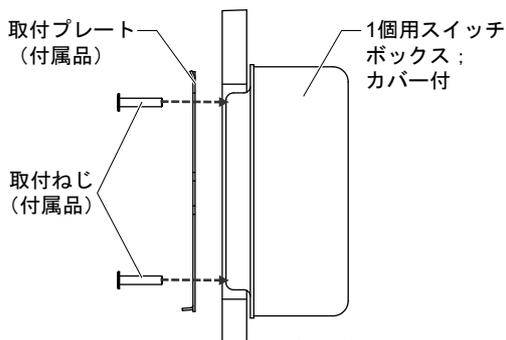


図16 ユーザーターミナルの取付

- (2) 次のように製品本体に既設置換用フレームをはめ込みます。

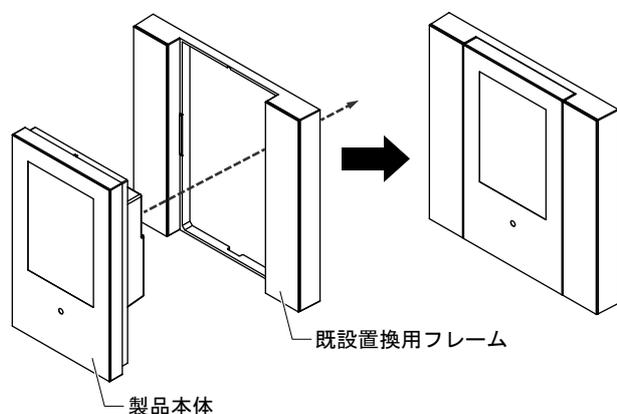


図17

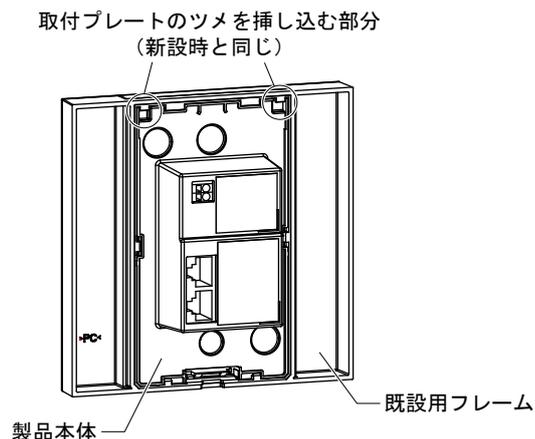


図18 裏面

以降の手順については、『●取付手順 《新設時》 (2) (3) (4) (5)』を参照してください。

《新設・既設置換時共通》

RJ-45モジュラージャックを次の図の向きに搭載するため、浅いタイプのスイッチボックスには適応できません。スイッチボックスは、【JIS C 8340 (1999)】によるカバー付スイッチボックス (カバー13mm、ボックス奥行44mm以上のタイプのもの) を使用してください。

(注記) 終端抵抗の接続、LANケーブルの収納を考慮し、奥行35mmタイプのボックスは使用できません。

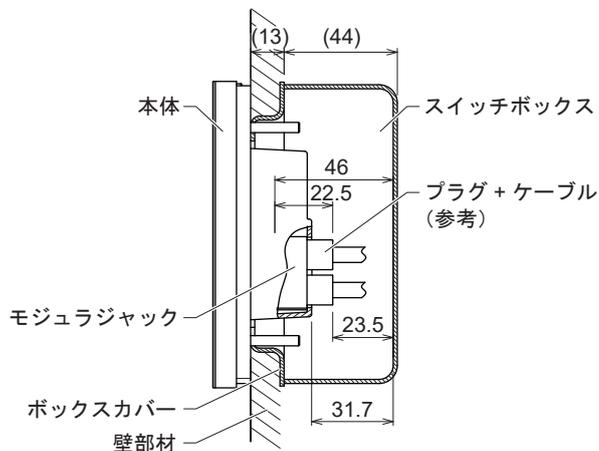


図19 本体後部、スイッチボックス内寸法 (参考)

● 取外手順

取り付けられた製品本体下部の穴に、マイナスドライバの先を挿し込み、内部のツメを押し上げます。本体下部を手で壁から離す方向（手前側）に動かすと、本体を取付プレートから取り外せます。その後、配線を外します。

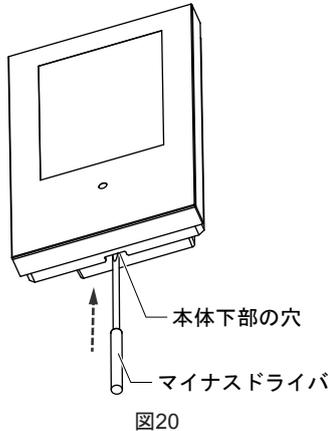
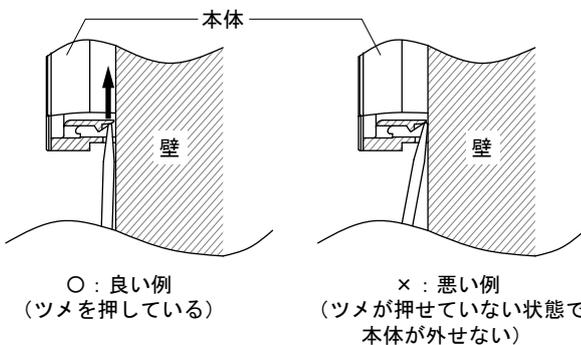


図20

本体奥側のツメをマイナスドライバで少し押し上げて、取付プレートから離します。

(注記)

1. 押し込みが強すぎると破損するおそれがあります。
2. マイナスドライバ先端を少し壁から浮かせて確実にツメを押ししてください。
マイナスドライバの先端を壁に接触させて押し込むと、取外用のツメと壁の間にドライバ先端が入り込み、ツメを押し出すことができず製品が外れません。



○：良い例
(ツメを押ししている)

×：悪い例
(ツメが押せていない状態で
本体が外せない)

■ 結 線

⚠ 警 告	
	結線作業は、本製品への電源を切った状態で行ってください。 感電や故障のおそれがあります。
	通電状態で端子に身体および導電物を挿入しないでください。 感電のおそれがあります。
	充電部に触れないでください。 感電するおそれがあります。

⚠ 注 意

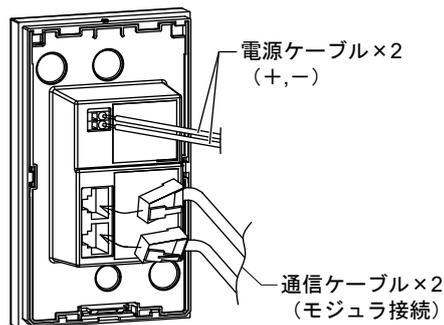
	取り付けや結線は、計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。 施工を誤ると、火災や感電のおそれがあります。
	配線については、電気設備技術基準、内線規程などに従って施工してください。 施工を誤ると、火災のおそれがあります。
	矩形波出力の無停電源装置を使用しないでください。 機器が故障することがあります。
	本製品への給電元に電源遮断ブレーカを設けてください。 本製品は電源スイッチがないため、本製品側では電源を切れません。
	ケーブルの被覆むき長さは、本説明書に記載された寸法を守ってください。 長すぎると導電部が露出し、感電または隣接端子間で短絡のおそれがあります。 短すぎると接触不良のおそれがあります。
	本製品内に配線くずや切り粉などを入れないでください。 火災のおそれや故障の原因になることがあります。

重要 !! ●本製品に耐電圧試験を行わないでください。
印加により機器が故障するおそれがあります。
●本製品に定格以上の電圧を印加した場合は、新品に交換してください。
印加により機器が故障するおそれがあります。

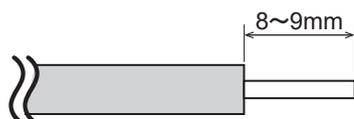
● 結線時の注意

- 指定のケーブルを用いて配線してください。
- 本製品の空き端子は、中継などに使用しないでください。
- 配線の被覆をむいた部分にひげなどが出ていないことを確認してください。
- 結線の間違ひは、機器の故障原因となります。結線先を確認してから通電を行ってください。

● 電源端子台の結線



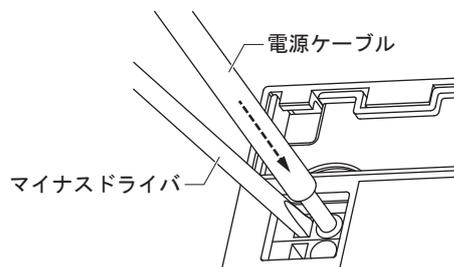
- (1) ケーブルの被覆 (8~9mm) をむきます。



ケーブル被覆をむいた部分に、ひげなどが出ていることを確認します。

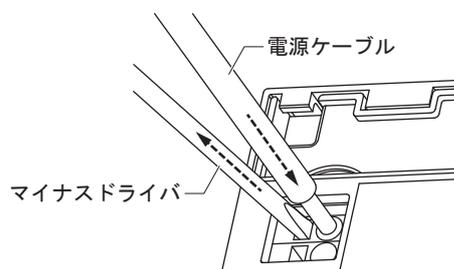
- (2) マイナスドライバ*をドライバ挿入部 (□穴) に差し込み、その状態でケーブルを端子 (○穴) に突き当たるまで差し込みます。

(注記) ケーブル端子 (○穴) の接続本数は1本のみとしてください。



* 推奨ドライバ (フェニックスコンタクト製)
SZF 0-0,4×2,5 品番1204504

- (3) ケーブルを押さえたまま、マイナスドライバ*を引き抜きます。



- (4) ケーブルを軽く引っ張り、抜けないことを確認します。

(注記) ケーブルを斜めに引っ張ると、断線するおそれがあります。

- (5) ひげが出ていないことを確認します。

● 推奨ケーブル

☞ 『■ 配線仕様』

● 電源・IO端子の配線

3.5mmピッチ、2極スプリング接続式ストレートコネクタを使用します。

端子配列

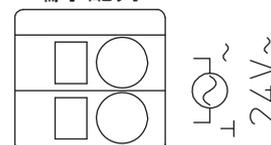


図21

端子番号	内容	表示
1	AC入力	
2	AC入力	

● BACnet MS/TP通信

RJ-45ストレート2連モジュラジャックを使用します。

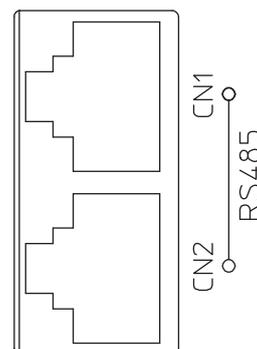


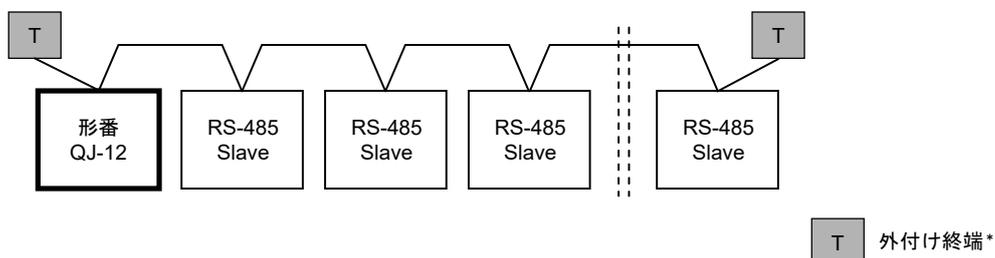
図22

● RS-485端子の配線

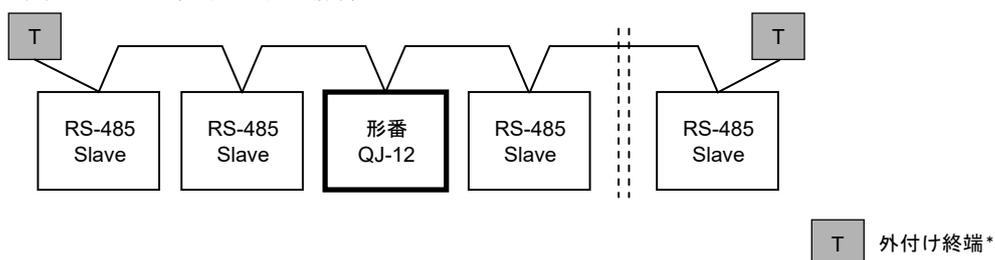
接続コネクタは、RJ-45モジュラコネクタです。

RS-485に接続される終端の機器に、終端抵抗（120Ω）を接続してください。

- 本製品がネットワーク終端の場合



- 本製品がネットワーク終端でない場合



* 終端抵抗は、次の部品を使用してください。

形番83162637-005 RS-485終端抵抗（1個）

形番83162637-006RS-485終端抵抗（10個）

終端抵抗については、上位に接続される『AI-7456 ジェネラルコントローラ 形WJ-1111W0000 仕様・取扱説明書』を参照してください。

(注記)

1. RS-485通信は分岐できませんが、RS-485T分岐ユニット（形番84507910-001）を使用して、RS-485通信のLANケーブル配線を分岐できます。
詳細は、『AS-1009 RS-485 配線 工事部材 仕様説明書』を参照してください。
2. 形番DY7203A0000を使用している分岐配線は禁止されています。

■ ソフトウェア内容

(1/2)

項目	機能	内容	備考
空調操作	発停操作	空調機器を起動／停止します。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの発停とは後優先。 中央より発停操作を禁止できる。 最大8エリアまでの発停ができる。
	設定操作	温度・湿度・CO ₂ 濃度を変更します。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの設定とは後優先。 制御対象ごとに温度設定上下限を指定できる。 2設定方式に対応できる。*1・*2 最大8エリアまでの設定ができる。 ユーザが設定できる設置値範囲を制限できる。 (例) 温度設定範囲を制限する。
	風量切替操作	ファンコイルユニットに対する風量 (L/M/H/AUTO) を切り替えます。	<ul style="list-style-type: none"> 中央監視からの風量切替とは後優先。 最大8エリアまでの風量切替ができる。
	予約運転操作	中央監視でのタイムスケジュールによる空調開始時刻を早めて予約運転します。	<ul style="list-style-type: none"> 最大8エリアまでの予約運転ができる。 本日を含めた7日分の予約運転ができる。
	延長運転操作	中央監視でのタイムスケジュールによる空調終了時刻を延長します。	<ul style="list-style-type: none"> 最大8エリアまでの延長運転ができる。
	グループ管理	複数のVAV・ファンコイルユニットをまとめて発停・温度設定などをします。	—
照明操作	発停操作	照明を点灯／消灯します。	<ul style="list-style-type: none"> 最大8エリアまでの発停ができる。 半灯制御はできない。
特殊操作	最終退室操作	マルチエリア対応ユーザターミナルの操作対象である空調・照明を一括で停止します。	—
	操作者制限	空調機器の発停・予約・延長運転操作についてパスワードにより、操作者を制限します。*3	<ul style="list-style-type: none"> 設定操作・風量切替操作・照明操作には、操作者制限は不要。
	許可/禁止	エリアごとに発停操作・設定操作は別々に許可／禁止を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> 発停は許可、設定は禁止もできる。
表示切替	言語	日本語／英語で表示を切り替えられます。	—
	温度表示	温度表示の単位を摂氏 (°C) / 華氏 (°F) で切り替えられます。	—

*1 2設定方式とは、温度の冷房設定・暖房設定を別にもつ設定方式です。

*2 パスワードは、0001～9999の数字で表します。(マルチエリア対応ユーザターミナル1台につき、1つ設定できます)

*3 メインテナンス接点は照明用、モーメンタリ接点は電気錠用として使用できます。
パラメータの設定により選択できます。

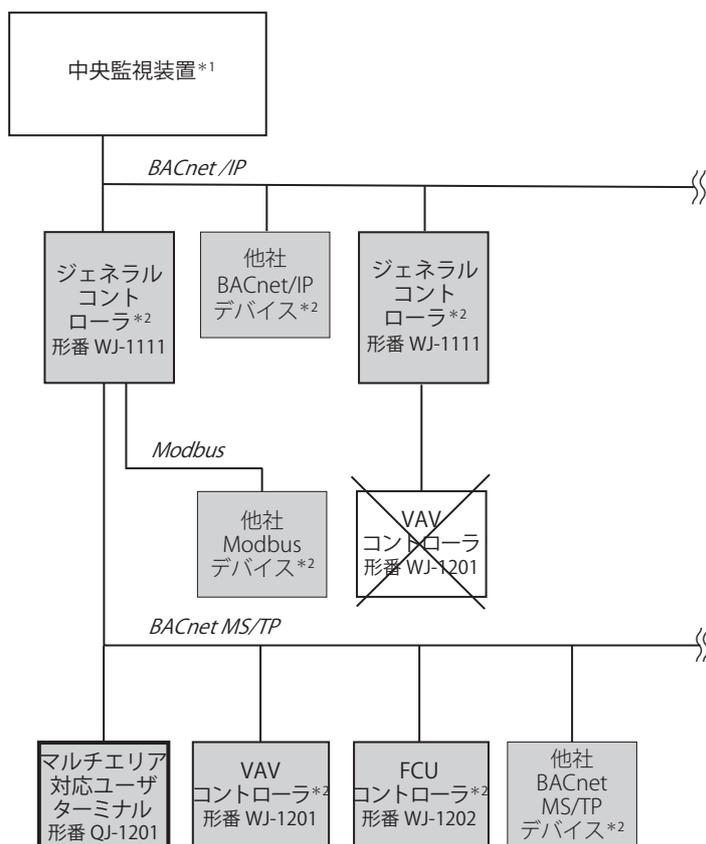
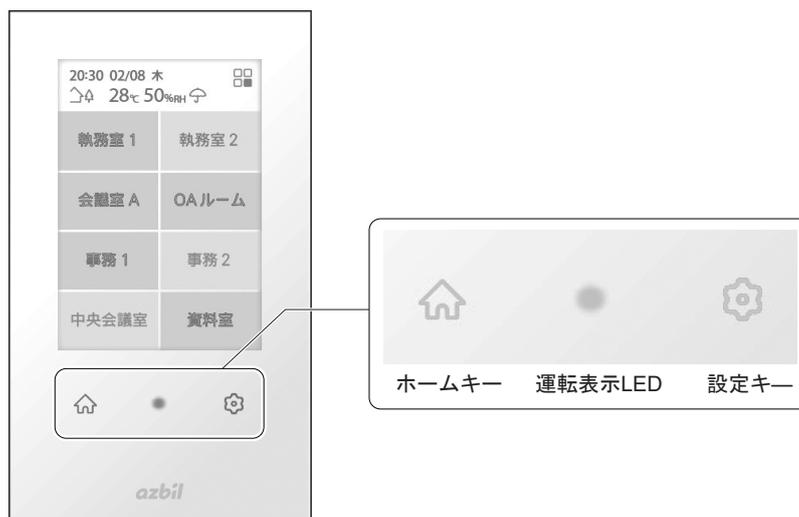


図23 操作対象リモートユニット

- *1 弊社統合コントローラ（形番BH-101J0W0000）、またはBACnet/IP通信の他社の中央監視装置に接続できます。
- *2 マルチエリア対応ユーザターミナルから操作できるデバイスです。

■ 表示

● 画面外操作キーおよび運転表示LED



位置	名称	LED発光		説明	備考	
		色	状態			
左	ホームキー	白	ON		常時点灯しています。(画面OFF操作時を除く)	夜間消灯時などの暗いところでキーを認識できます。
			OFF		画面OFF操作により消灯できます。	キー操作により点灯状態に復帰します。
中央	運転表示LED	青緑	シングル 使用時	ON	空調が運転状態のときに点灯します。(画面OFF操作時を除く)	—
				OFF	空調が停止状態のときは消灯します。(画面OFF操作により消灯できます)	キー操作により運転/停止状態の表示に復帰します。
			マルチ エリア 使用時	ON	1エリア以上運転状態のときに点灯します。(画面OFF操作時を除く)	—
				OFF	すべてのエリアが停止状態のときに消灯します。(画面OFF操作により消灯できます)	キー操作により運転/停止状態の表示に復帰します。
右	設定キー	白	ON		常時点灯しています。(画面OFF操作時を除く)	夜間消灯時などの暗いところでキーを認識できます。
			OFF		画面OFF操作によって消灯できます。	キー操作により点灯状態に復帰します。

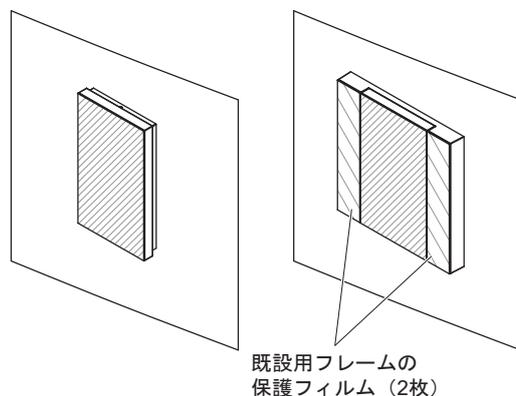
■ 取 扱

- 重要 !!**
- 本製品に耐電圧試験をしないでください。
印加により機器が故障するおそれがあります。
 - 本製品に定格以上の電圧を印加した場合は、新品に交換してください。
印加により機器が故障するおそれがあります。

● 電源投入前の注意

- 結線が正しく行われていることを再度確認してください。
- 製品正面のパネル（既設用フレーム（形番84511173-001）を使用する場合は、その両側パネル）に付いている、保護フィルムをはがしてください。

（注記）保護シートのはがし残しがないことを確認してください。



■ 保 守

⚠ 警 告



充電部に触れないでください。
感電するおそれがあります。

⚠ 注 意



本製品を分解しないでください。
故障の原因になることがあります。

定期点検は、製品教育を受けた弊社担当者が行います。
必要に応じて、弊社担当者に連絡してください。

● 清掃上の注意

製品表面に付いたほこりなどの汚れを取り除く場合は、清掃剤を含む薬品類、溶剤などは使用しないでください。

■ 廃 棄

本製品が不用になったときは、産業廃棄物として各地方自治体の条例に従って適切に処理してください。
また、本製品の一部、または全部を再利用しないでください。

本ページは、編集の都合により追加されている白紙ページです。

- * BACnetは、ASHRAEの商標です。
- * Ethernetは、富士フイルムビジネスソリューション株式会社の商標です。
- * Modbus is a trademark and the property of Schneider Electric SE, its subsidiaries and affiliated companies.

アズビル株式会社 ビルシステムカンパニー



[ご注意] この資料の記載内容は、予告なく変更する
場合もありますのでご了承ください。

お問い合わせは、コールセンターへ
0120-261023

<https://www.azbil.com/jp/>

ご用命は、下記または弊社事業所までお願いします。